

防災ラジオをご購入いただきました方へ

平成24年度に有償配布しました、防災行政無線（以下、防災無線）放送を受信できる「防災ラジオ」の使用方法、受信の確認方法についての注意点です。

下記の内容をご確認いただき、それでも受信ができない場合は「総務課防災危機管理室」までお電話ください。

なお、防災ラジオはその仕様上、市内全ての地区で受信を確約するものではありません。

総務課防災危機管理室 25-1118

★防災無線は受信できていますか？

①電源は入っていますか？

- ・電源がきちんと入っている時には【電源ランプ】が赤か緑に点灯します。
- ・AC電源アダプタがコンセント側、ラジオ側ともにしっかり差し込まれているか、電池を使用している場合には電池の向きは合っているか、電池が切れていないか等ご確認ください。

②放送時間・内容はご存知ですか？

【毎日】

- ①午前7時(チャイム音)、②11時30分(歓喜の歌)、③正午(歓喜の歌)、④午後5時(家路)、⑤6時(家路)、⑥9時(グリーンスリーブス)

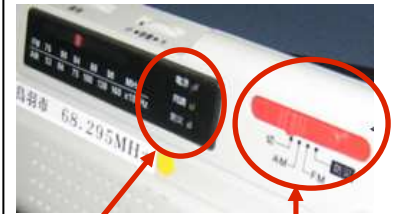
【学校開校日の火曜のみ】

午後2時45分(子どもの見守り放送)

※上記()内は放送内容(曲名等)です。

③放送が入るかご確認ください。

- ・防災無線を受信している間は、【防災ランプ】が点灯します。



上から
・電源ランプ
・同調ランプ
・防災ランプ
(同調ランプはAM/FMの受信状況を示すもので、防災無線には関係ありません。)

スイッチが入っていれば、防災無線を受信します。
※左端の「切」になっていると、防災無線も受信しません。

★防災無線の受信状況はよいですか？

①窓際に置いていますか？

- ・建物の構造などにより電波の強さが変わります。比較的影響の少ない窓際が受信しやすくなります。
- ・長時間の直射日光や雨の当たる場所への設置は故障の原因にもなりますのでご注意ください。詳しくは本体取扱説明書『使用場所について』をご覧ください。

②アンテナを伸ばし、鳥羽展望台の方に向けていますか？

- ・防災無線の電波は、鳥羽展望台のある箱田山から各地区へ配信されています。そちらの方角へ向けて、出来るだけアンテナを真上に伸ばしてください。

③ラジオの近くに、家電製品・OA機器等はありませんか？

- ・他の機器のノイズが影響し、雑音が発生する場合があります。
- ・パソコン、テレビ、電子レンジや携帯電話等、強い磁気が発生する機器からは離してください。

- ・また、建物外からの影響(例:無線機などを積んだ車両が通過した時等)でノイズが入る事があります。違う時間帯でもお試しください。

④ACコード(電源)は他のケーブルと絡んでいませんか？

- ・電波が弱い地区だと、他機器のケーブルの微弱なノイズでも影響を受けてしまう事があります。

- ・タコ足配線やケーブル同士を密着させて使用するのは、火災の原因にもなりますので避けてください。

⑤同じ部屋の中でも、場所によって受信感度は変わります。

- ・上記の改善点を全て満たしていても受信状況が悪い場合では、部屋内で何箇所か位置をずらしてお試しください。**10cm程度の違いで受信状態が変わることもあります。**



※また、**防災ラジオ以外に防災情報を得ることができる手段として「とばメール」もあります。**特に地震・津波などの災害時には、防災無線の放送内容が配信されるなど、みなさんに役立つ情報を提供していますので、まだ登録されていない方はぜひ登録してください。

(登録について：<http://www.city.toba.mie.jp/bousai/20121101.html>)

とばメールの登録について方法について上記ホームページをご覧になってもわからない場合は総務課広報情報係(25-1114)までお電話ください。